



看護職員パンフレット

独立行政法人 国立病院機構 九州グループ
National Hospital Organization Kyushu Group



国立病院機構とは About NHO Group

国立病院機構の理念

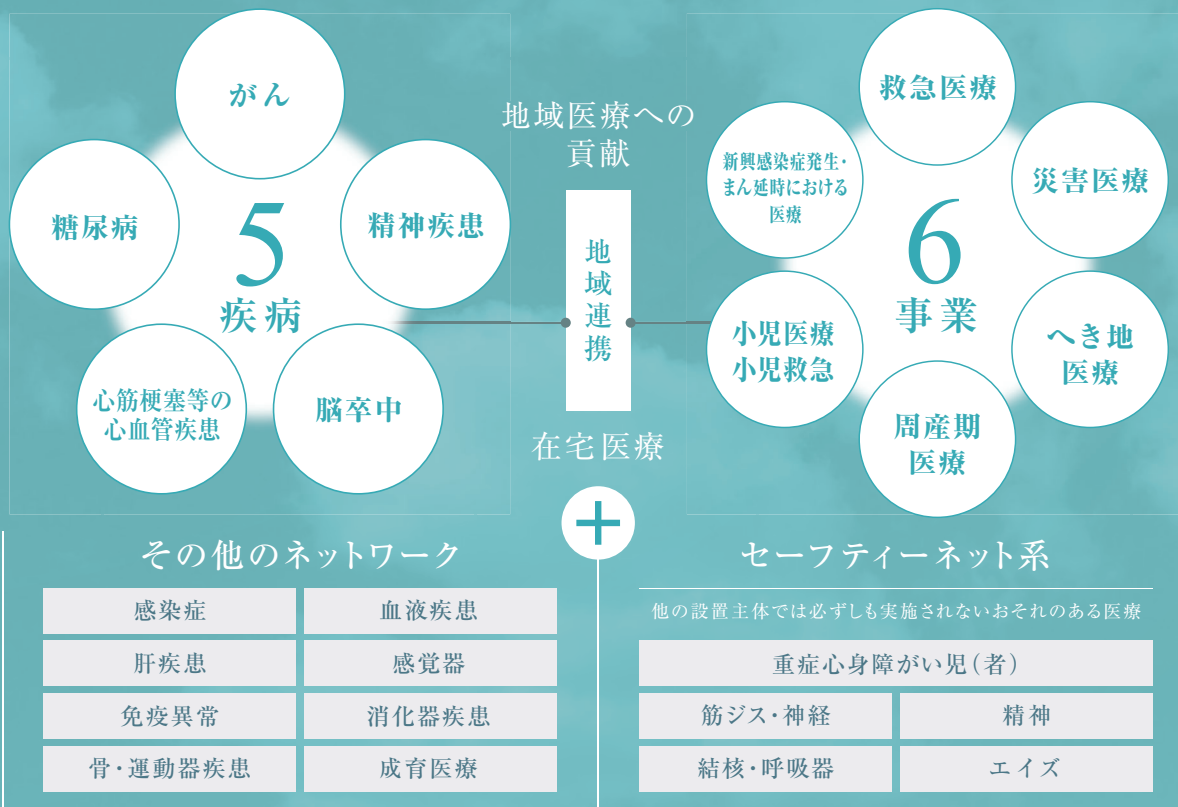
私たち国立病院機構は国民一人ひとりの健康と我が国の医療の向上のためにたゆまぬ意識改革を行い、健全な経営のもとに患者の目線に立って懇切丁寧に医療を提供し質の高い臨床研究、教育研修の推進につとめます。

概要

名称：独立行政法人国立病院機構
設立：平成16年4月1日
根拠法律：独立行政法人国立病院機構法（平成14年法律第191号）
業務：①医療の提供
②医療に関する調査及び研究
③医療に関する技術者の研修
④その他附帯する業務
病床数：約48,904床
職員数：約64,000人
看護職員数：約42,000人
※病床数・職員数・看護職員数は令和6年4月1日現在
病院数：140病院（九州28病院）

担当医療

5疾病・6事業を中心に地域の医療機関との連携強化を図っています。



運営方針

国の政策に直結した医療を担い、効率的な運営で、医療の向上、公衆衛生の向上・増進に貢献しています。

診療事業

- ◆ 地域医療との連携強化
- ◆ セーフティネット系医療の確実な実施
- ◆ 災害等における活動
- ◆ 医療の質、患者満足度向上
- ◆ 医療安全対策の充実

臨床研究事業

- ◆ 診療情報の収集・分析と情報発信機能の強化
- ◆ 大規模臨床研究の推進
- ◆ 迅速で質の高い治験の推進
- ◆ 先進医療技術の臨床導入への推進
- ◆ 臨床研究や治験に従事する人の育成

教育研修事業

- ◆ 質の高い医療従事者の育成・確保
- ◆ 地域医療に貢献する研修事業の推進

全国140の病院からなる 全国最大の 病院グループ

九州グループ
28病院

中国四国
グループ
22病院

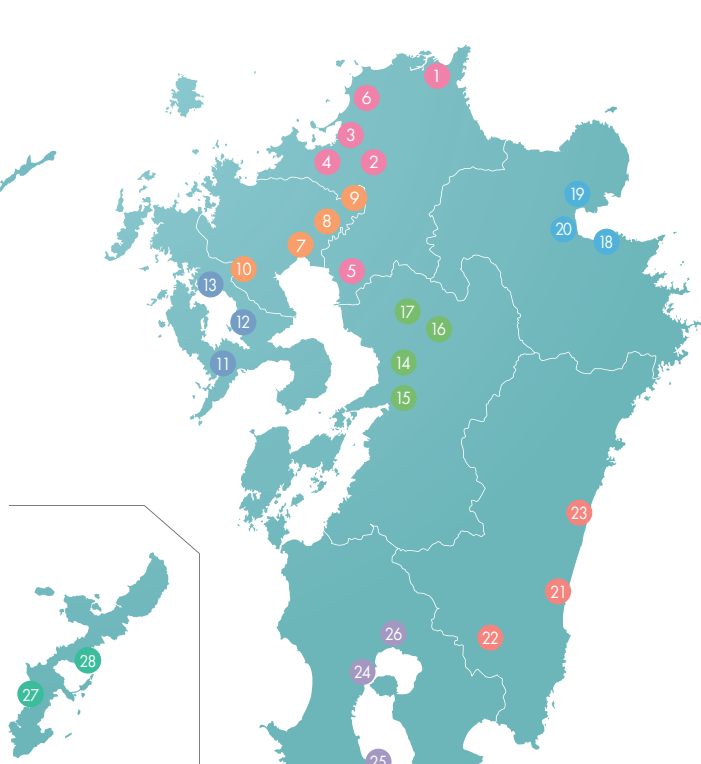
関東信越
グループ
32病院

近畿
グループ
20病院

東北北陸
グループ
18病院

北海道東北
グループ
20病院

九州グループ28病院 診療機能一覧



病院名	主な診療機能					セーフティネット					主な診療科・病棟															
	がん	心筋梗塞等の心血管疾患	脳卒中	糖尿病	精神疾患	救急医療	災害医療	周産期医療	小児医療	へき地医療	新興感染症発生・まん延時における医療	重症心身障がい児(者)	筋ジス・神経難病	結核・呼吸器	HIV感染症	呼吸器	循環器	消化器	内分泌・代謝	脳・神経	運動器	腎・泌尿器	緩和ケア病棟	地域包括ケア	訪問看護ST	地域包括医療病棟
福岡	①小倉医療センター	●			●	●	●	●	●							●	●	●	●				●			
	②九州がんセンター	●														●	●	●	●						●	
	③九州医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●		●				●	●	●	●	●	●	●					
	④福岡病院	●							●		●	●				●	●									
	⑤大牟田病院										●	●	●			●	●			●						
	⑥福岡東医療センター	●	●	●	●		●	●	●		●	●	●			●	●	●	●	●	●	●				
佐賀	⑦佐賀病院	●			●	●	●	●							●	●	●	●	●	●	●					●
	⑧肥前精神医療センター					●	●	●			●													●		
	⑨東佐賀病院	●			●		●	●	●		●	●	●			●	●	●	●	●	●	●		●		
	⑩嬉野医療センター	●	●	●	●		●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●			
長崎	⑪長崎病院									●	●				●	●	●	●	●	●	●					
	⑫長崎医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●				
	⑬長崎川棚医療センター			●	●		●	●	●			●				●	●	●	●	●	●			●		
熊本	⑭熊本医療センター	●	●	●	●	●	●	●							●	●	●	●	●	●	●					
	⑮熊本南病院	●					●	●			●	●	●			●	●	●	●	●	●		●			
	⑯菊池病院					●	●	●			●	●														
	⑰熊本再春医療センター	●	●	●	●		●	●	●			●	●			●	●	●	●	●	●			●		
大分	⑱大分医療センター	●	●		●		●	●							●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	
	⑲別府医療センター	●	●	●	●	●	●	●		●					●	●	●	●	●	●	●	●				
	⑳西別府病院										●	●	●			●				●						
宮崎	㉑宮崎東病院	●				●	●	●				●	●		●	●			●	●	●					
	㉒都城医療センター	●					●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		
	㉓宮崎病院			●	●		●	●	●			●			●	●	●	●	●	●	●	●		●		
鹿児島	㉔鹿児島医療センター	●	●	●	●		●	●						●		●	●	●	●	●	●					
	㉕指宿医療センター	●	●	●	●		●	●	●						●	●	●	●	●	●	●	●		●		
	㉖南九州病院	●			●			●	●			●	●	●		●	●	●	●	●	●		●			
沖縄	㉗沖縄病院	●									●	●			●	●	●	●	●	●	●		●	●		
	㉘琉球病院					●	●	●			●												●	●		

教育支援体制



プリセプター制度では、
新人看護師一人ひとりにプリセプターがつき、
看護技術や精神面などいろいろな面からサポートします。
新人看護師のみなさんとともに考え
ともに成長していきます。



PRESEPTY

プリセプティ・後輩の声

院内研修では、看護実践に必要な基本的能力を習得するためにシミュレーションを通し、アセスメント力と、倫理観を培っています。また、研修内容を病棟に持ち帰り OJT で先輩方に丁寧な指導を受けながら日々精進しています。辛い事もありますが、月を追うごとにできることが増え、患者さんの表情や状態の変化をみて、やりがいを感じます。これからも看護師として成長できるよう、頑張っていきたいと思います。



PRESEPTER

プリセプター・先輩の声

私は新人看護師の抱える不安や悩み、喜びを共有し、知識・技術面のみならず、精神的な支援ができるように心がけています。筋ジス病棟で療養されている患者さんは、障害により不自由な生活を余儀なくされています。患者さんの気持ちに寄り添い、安楽で安全なケアを提供できるよう、一緒に考えることを大切にしています。新人看護師と共に自分自身も成長していきたいと思っています。



新人看護師の1日 [神経・筋疾患病棟で働く新人看護師の場合]



レベルI研修年間計画(例)

4月	新採用者研修(看護記録・看護倫理・医療安全・感染管理研修)	9月	看護技術研修(二次救命処置・気管挿管の介助・人工呼吸器管理)
5月	看護技術研修(与薬の技術) メンタルヘルスに関する研修	10月	呼吸器系のフィジカルアセスメント
6月	夜勤に向けた心構え	11月	脳神経系のフィジカルアセスメント
7月	患者一看護師関係のためのコミュニケーション研修	12月	看護過程研修
		2月	看護観発表

教育担当看護師長のメッセージ

国立病院機構には、看護職員キャリアラダーに各病院の特徴を加えて作成した独自の教育プログラムがあります。私は精神科に勤務していますので、治療的コミュニケーションやCVPPP、心身に目をむけたフィジカルアセスメントやストレングスからみた看護過程、倫理などを研修内容に組み込み、精神科の看護実践力が身につくよう研修を企画、運営しています。

また、新採用研修では、みなさんがスムーズに新しい環境へ適応できるよう「心理的安全性」が保たれた環境での演習を大切にしています。OJTでの安心感をOJTで自信に変え、先輩後輩関係なくお互いのつよみをいかして学びあう、そんな共有環境を職員全体で作り上げることが目標です。

肥前精神医療センター教育担当師長



国立病院機構のキャリアパス制度

看護職員の能力開発(研修)体系図

看護職員能力開発プログラムで着実なステップアップ!



「ACTyナース」とは?

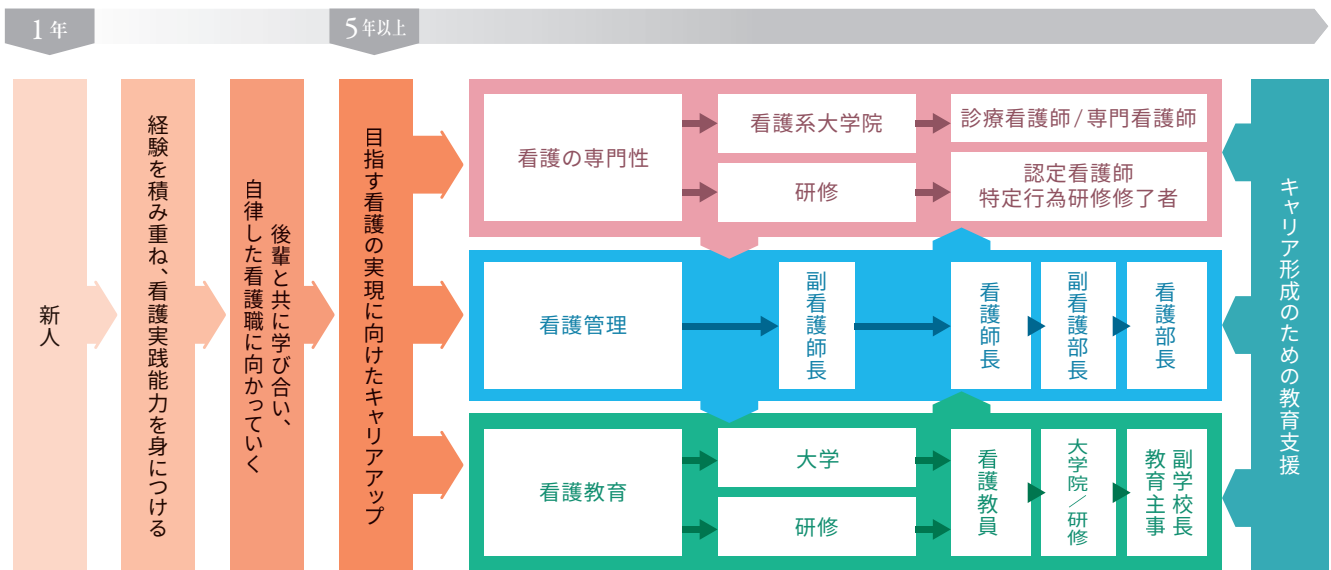
6つの看護実践能力を備え、国立病院機構の理念に沿った看護を実践できる看護師です。

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| 01 ART,THEORY アセスメント・状況に応じた看護 | ● 高度な専門知識・技術を有し、主体的に実践できる |
| 02 C A R I N G 倫理・意思決定支援 | ● 高い倫理観に基づいた、質の高い看護の提供ができる |
| 03 TEAMWORK 役割遂行・多職種協働 | ● 多職種と協働し、看護の役割を発揮する |
| 04 COORDINATE ケアの質・経営参画 | ● 病院経営に参画でき、看護におけるマネジメントができる |
| 05 COACHING セルフコントロール・後輩支援 | ● 後輩と共に学び合い、自律した看護職になる |
| 06 C R E A T E リフレクション・研究的態度 | ● 臨床看護研究ができる能力を有し、看護を創造する |

国立病院機構の働きがいと働きやすさ

様々なキャリアアップの道

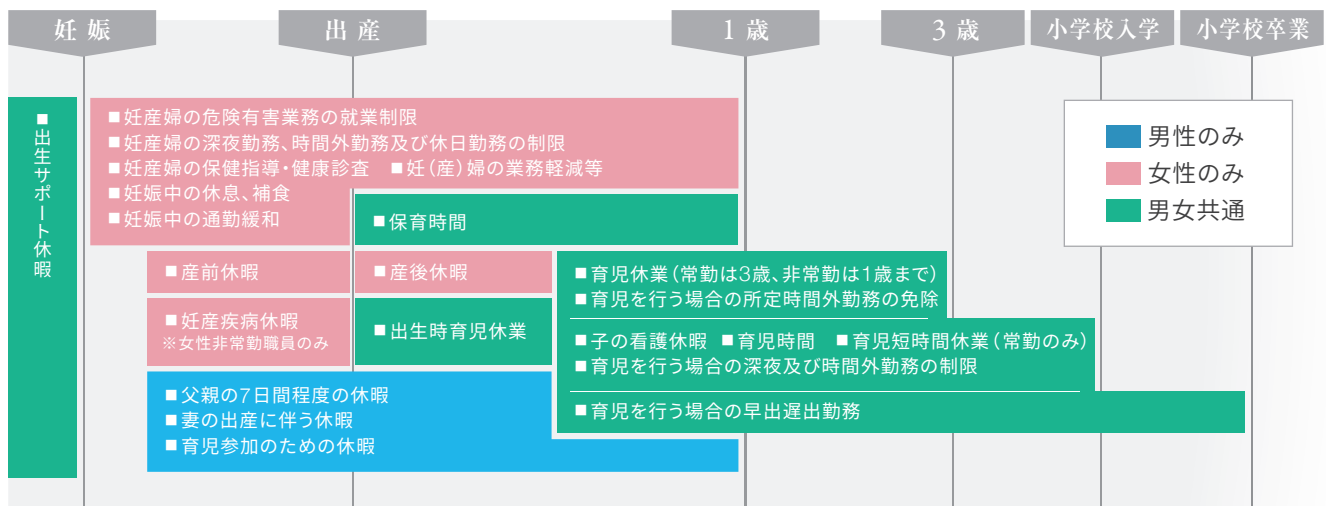
全看護職員を対象に、生涯学習としての研修システムが整備されています。様々な経験を重ね、スキルアップ・キャリアアップを図っていくことを支援します。



ワークライフバランスの実現

国立病院機構では、出産、子育てをしながら働き続けられるように、子育て支援や休暇制度など各種制度が充実しています。院内保育所が併設されている病院もあります。

妊娠・出産・子育てに関する制度の取得時期



Q1. 勤務時間はどのくらい?

4週間を平均して1週間について38時間45分です。なお、二交替制や三交替制など、各病院の実情に応じた勤務体制を採用しています。また、休日は原則として、4週間を通じて8日となっています。

Q2. 福利厚生は大丈夫?

採用と同時に共済組合に入ります。共済組合では、出産費、高額療養費、傷病手当金など法律に定められた給付の他に、診療費の一部負担金払戻金、入院付加金など独自の給付制度があります。

Q3. 休暇制度ってどのようなものがあるの?

心身のリフレッシュなどのための『年次休暇』や、私傷病によりやむを得ず勤務できない場合のための『病気休暇』、結婚や出産・育児などのための『特別休暇』があり、採用と同時に付与されます。

主な特別休暇

- （ ・結婚 ・妻の出産 ・忌引 ）
- （ ・産前 ・子の看護 ）
- （ ・産後 ・介護 など ）

国立病院機構で

活躍する

MESSAGE FROM
SENIOR NURSE.

先輩ナースからの

メッセージ

国立病院機構九州グループ内の28病院では、多くの資格をもった看護職が、それぞれの分野で専門的・質の高い看護を提供し、活躍しています。

都城医療センター附属看護学校



看護教員

看護教員3年目となり、将来の看護を担う学生に関わる責任の大きさを痛感する日々です。なかでも講義や実習で、学生が何かを感じとった瞬間のきらきらとした表情を見る時が特にやりがいを感じます。教育は共育、学生と関わる過程で私も看護や自己を振り返り、学生とともに多くのことを学んでいます。これからも学生の学びを後押しし、自分自身も成長していきたいと思えます。

診療看護師

私はがん薬物療法看護認定看護師として活動する中で、さらに専門性を学び患者さんの病態をアセスメントできる思考過程を身につけたいと思い診療看護師資格を取得しました。現在は消化器外科医師やスタッフと協働し患者さんに必要な治療及びケアを行っています。タイムリーに治療に携わる事で疾病の重症化を防ぎ、患者さんのQOLに寄与できる診療看護師を目指し日々自己研鑽に努めています。



大分医療センター

九州医療センター



急性・重症患者看護専門看護師

専門看護師としての知識・実践を強みとして活かし、特定行為研修担当者として、深いアセスメント力が求められる特定行為研修ですので、専門看護師としての教育的関りが重要で、受講者の育成にやりがいを感じています。また、急性期や重症患者・家族ケアに関わる看護師の悩みや困り事へ組織横断的に介入し、ベッドサイドでの看護実践の支援等、看護の質向上に向け努力しています。

九州グループ内28病院の認定・専門看護師等の状況

資格・研修 修了者数

認定看護管理者 30名

認定看護師※1 255名

専門看護師※2 23名

診療看護師〔JNP〕 36名

特定行為研修修了者 109名

(R6.4.1時点)

※1 認定看護師の分野

- 感染管理 ————— 62名
- がん化学療法看護 ————— 25名
- がん薬物療法看護 ————— 3名
- がん性疼痛看護 ————— 5名
- 乳がん看護 ————— 3名
- 認知症看護 ————— 14名
- 摂食・嚥下障害看護 ————— 9名
- 皮膚・排泄ケア ————— 31名



実習指導者

私は現在病棟で学生指導に携わっています。今年度、実習指導者講習会を受講し、実習指導の基本的な知識や考え方、方法を学びました。また、学生の個性に合わせた個別的な指導や心理面のフォロー、具体的な教材の選択や指導方法、教員との連携、実習しやすい環境づくりなど実習指導におけるヒントをたくさん得ることができました。今回の学びを活かして、学生のロールモデルとなり、看護のやりがいや楽しさ、達成感のある実習指導を目指していきます。

看護師長

外来看護師長として患者・家族に寄り添い、地域に密着した看護の提供ができるよう、丁寧な患者対応に努めています。また、患者が安心して通院・入院生活を送れるよう倫理面やリーダーシップ等の教育に力を入れています。さらに、スタッフにとっても働きやすく安心できる職場づくりができるよう、スタッフ個々のワークライフバランスを考えたマネジメントを心掛けています。

熊本南病院



長崎医療センター



特定行為研修修了者

特定看護師として脳神経外科・内科病棟で勤務しています。多様化する医療ニーズに対してより良い看護介入を目指して研修を受講しました。受講後は、看護を基盤に医学的な視点を活用した実践を行うよう努めており、重症患者さんの人工呼吸器の離脱や早期回復に繋げることができた時は、やりがいと充実感を感じています。今後も学んだ知識・技術を活かして看護の質を高めていけるよう貢献してしたいと思います。

宮崎東病院



がん薬物療法看護認定看護師 特定行為研修修了者

がん薬物療法を受ける患者へ、安全・確実・安楽な投与管理やセルフケア支援と共に、臨床推論と病態判断に基づいた水準の高い看護実践ができるよう取り組んでいます。また特定行為の際は「その行為が看護の延長にあること」を常に意識し、チーム医療が円滑に働くよう支援しています。特定行為研修の演習支援においては、研修生が自律的に考え思考を引き出せるよう関わっています。

※2 専門看護師の分野

■集中ケア	5名	■緩和ケア	34名
■クリティカルケア	5名	■慢性心不全看護	2名
■救急看護	9名	■新生児業中ケア	4名
■糖尿病看護	4名	■がん放射線療法看護	14名
■精神科	11名	■透析看護	2名
■慢性呼吸器疾患看護	5名	■手術看護	2名
■脳卒中リハビリテーション看護	4名	■呼吸器疾患看護	1名
■脳卒中看護	1名		

■がん看護	10名
■急性・重症患者看護	4名
■精神看護	2名
■慢性疾患看護	2名
■感染症看護	2名
■小児看護	2名
■放射線看護	1名

看護師宿舎有

助産師勤務



小倉医療センター

- 住所 〒802-8533 福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10-1
TEL (093)921-8881
アクセス ■モノレール / 北九州モノレール北方駅より徒歩10分
■バス / 西鉄バス北方小学校前より徒歩5分

Webサイト <https://kokura.hosp.go.jp/>

病院の特徴

北九州市の小倉駅よりモノレールで10分と交通至便で広い敷地に恵まれた病院です。基本理念に「この街にはこの病院があるから住みたいと思われるような病院を目指します」と掲げ、地域に根ざした選ばれる病院になりたいと職員一丸となって努力しています。地域医療支援病院であり、特に地域周産期母子医療センターとして産科や小児科が連携してハイリスク患者を受け入れ周産期医療の中心的な役割を担っています。政策医療として「精神」「がん」「糖尿病(内分泌代謝疾患)」に力を入れています。

看護部からのメッセージ

看護部は「安心・安全・信頼」の理念を掲げ、「心理的安全性の高い」職場環境の中ですべての看護職員が役割を發揮できるようチーム医療の実践に取り組んでいます。また、患者家族が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう医療機関や福祉などの行政との連携強化に努めています。教育研修面では教育研修室で行うシミュレーション研修やeラーニングシステムの活用による看護教育環境を整備しております。プリセプターを中心に職員全員で育てる教育支援体制を整えて、新採用の皆様をお待ちしております。

先輩からのメッセージ

「新生児の生命を守る看護のやりがい」

私が勤務する新生児センターには、早産児、低出生体重児、先天異常、呼吸障害、黄疸など様々な疾患を抱えた児が入院しています。生まれた直後から母親と離れて入院する小さな患児たちに対し、母親の代わりに毎日愛情をたくさん注ぎながら看護ケアを行っています。大きくなって元気よく泣く児たちが退院していく姿は少しさみしさも感じますが、看護師になってよかったと感じ、日々やりがいを感じています。みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



- 新生児センター
- 看護師：3年目

病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
1病棟	精神科	4階病棟	小児科、小児外科
2階病棟	産科・婦人科	5階病棟	地域包括ケア、眼科
3階病棟	小児科、小児外科、感染症	6階病棟	外科、整形外科、婦人科、皮膚科、呼吸器内科
3階新生児センター	NICU・GCU	7階病棟	肝臓内科、血液内科、循環器内科、糖尿病・内分泌科、消化器内科、小児科

[病床数] 合計400

看護師宿舎有



九州がんセンター

- 住所 〒811-1395 福岡県福岡市南区野多目3丁目1番1号
TEL (092)541-3231
アクセス ■車 / JR博多駅から35分
■車 / 西鉄天神駅から30分
■車 / 西鉄大橋駅から15分
■車 / 福岡空港から25分
■車 / 福岡都市高速道路野多目ICから5分

Webサイト <https://kyushu-cc.hosp.go.jp/>

病院の特徴

九州グループ内で唯一のがん専門病院であり、福岡県がん診療連携拠点病院として、一般総合病院では担うことのできない進行がん、難治性がんの診療に力を入れています。また、がん医療の基幹医療施設として、がん医療の向上に寄与しています。訪問看護ステーションを有し、切れ目のない看護サービスの提供に努めています。

看護部からのメッセージ

看護部では「知恵と心で最良で最高の看護を提供し、病む人の気持ちに応えよう」を理念に掲げ、がん専門病院として個々の専門能力を向上し、高い倫理観のもと質の高い看護が提供できることを目指しています。看護体制は、パートナーシップ・ナーシング・システムを取り入れ、患者さんやご家族の気持ちに寄り添う看護ができるよう取り組んでいます。

先輩からのメッセージ

「AYA世代に寄り添った多職種での関わり」

私は血液内科・小児病棟で勤務しています。病棟には、AYA世代と言われる15歳～39歳のがん患者さんが多く入院されています。長期に渡る治療を支えるため精神的なケアを中心に就学・就労支援などについても多職種で支援をしています。難しさもありますが看護師としてのやりがいを感じています。みなさんと九州がんセンターで一緒に働けることを楽しみにしています。



- 小児・思春期腫瘍科、血液・細胞治療科
- 看護師：1年目

病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
3階東病棟 HCU	消化管外科、肝胆膵外科	6階東病棟	頭頸科、消化器・肝胆膵内科
4階東病棟	消化管・腫瘍内科、呼吸器腫瘍科	6階西病棟	婦人科、消化管外科、肝胆膵外科
5階東病棟	呼吸器腫瘍科、血液内科	7階東病棟	泌尿器・後腹膜腫瘍科、整形外科、消化器・肝胆膵内科
5階西病棟	血液内科、小児・思春期腫瘍科	7階西病棟	乳腺科、消化管外科、肝胆膵外科、消化管・内視鏡科、消化器・肝胆膵内科、形成外科、皮膚腫瘍科

[病床数] 合計411

看護師宿舎有

助産師勤務

九州医療センター

住所 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜1-8-1
TEL (092)852-0700
アクセス ■地下鉄 / [唐人町駅]または [西新駅]にて下車 徒歩15分
 ■バス / 西鉄バス[九州医療センター]下車1分



Instagram



YouTube



<https://kyushu-mc.hosp.go.jp/>



病院の特徴

九州医療センターは、高度急性期病院として44の診療科を標榜し、福岡県だけでなく九州全域からあらゆる疾患の患者を受け入れています。救命救急センターでは循環器、脳血管疾患を主とする救急医療を行い、周産期センターではBFH(赤ちゃんにやさしい病院)認定を受けて高度周産期医療を行うなど多岐にわたる高度先駆的医療を行っています。感染症病床を備え、地域医療支援病院、地域がん診療拠点病院、災害拠点病院として地域に貢献しています。

看護部からのメッセージ

私たちは、病む人に寄り添った看護の提供を信条としています。高度先駆的総合医療を担うチームの一員として、科学的根拠に基づいた看護を提供できるよう、国立病院機構のキャリアラダーを基本に充実した教育体制を整えています。ひとりひとりが、自分の可能性を信じて仲間とともに成長し、それぞれの能力を大いに発揮できるようにサポートします。あなたが目指す「寄り添う看護」をぜひ一緒に実現しましょう。

先輩からのメッセージ

「寄り添う看護の実践」

高度急性期病院である当院では、私たちの看護で患者さんが回復していく過程を実感でき、やりがいを感じています。当院の理念には「患者・ご家族に寄り添う」というキーワードがあり、私はこの理念に沿うことができるよう、患者さんへの日々の声掛け、面会に来られたご家族に日々のご様子を共有することを大切にしています。



■整形外科
 ■看護師：2年目



病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
3階東病棟	救命救急センター、ICU	7階東病棟	肝・胆・膵(外科・内科)
4階東病棟	産科、小児科、NICU、GCU	7階西病棟	消化器内科、消化器外科
4階西病棟	精神神経科、認知症	8階東病棟	整形外科、リウマチ科、膠原病内科
5階東病棟	心臓外科、循環器内科、HCU	8階西病棟	整形外科
5階西病棟	脳神経外科、脳血管・神経内科、SCU	9階東病棟	血液内科
6階東病棟	腎臓内科、泌尿器科、血管外科	9階西病棟	高血圧内科、代謝内分泌内科、消化器内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科
6階西病棟	形成外科、皮膚科、放射線科、脳血管・神経内科、脳血管内治療科、婦人科、乳腺外科	10階東病棟	呼吸器内科、消化器内科、腫瘍内科、婦人科、泌尿器科
		10階西病棟	呼吸器外科、総合診療科、感染症、小児科、小児外科、HCU

[病床数] 合計702



福岡病院

住所 〒811-1394 福岡県福岡市南区屋形原4丁目39-1
TEL (092)565-5534
アクセス ■バス / 西鉄バス[福岡病院下バス停]下車、徒歩3分



Webサイト <https://fukuoka.hosp.go.jp/>

病院の特徴

福岡病院は、主に呼吸器疾患、アレルギー疾患、小児疾患、重症心身障害児(者)医療の急性期から慢性期までの幅広い医療を行っています。

アレルギー疾患拠点病院として地域のアレルギー医療の均てん化、重症心身障害児(者)病棟では、医療的ケアと共に療育に力を入れセーフティネット医療機関としての役割を遂行しています。

看護部からのメッセージ

看護部は、「患者・家族に信頼される看護」理念に基づき、心と知と技を磨き質の高い看護の提供を目指しています。慢性呼吸器疾患患者のQOL維持を目標とした看護、アレルギー疾患拠点病院として専門的な看護、重症心身障害児(者)の繊細な看護を実践できるジェネラリストナース=HEARTナースの育成に力を入れています。どの部署、診療科に所属しても根拠のある看護が実践できる看護師の育成に取り組んでいます。

先輩からのメッセージ

「思いに寄り添う看護」

重症心身障害児(者)病棟は患者さんの個性が高く、多職種と連携しながら生活を支える看護をしています。患者さんの表情や小さな変化に気づき、心理面にも寄り添うことを心掛けています。思いを言葉で伝えることが難しい方が多く、自分の提供している看護が正しいのか不安な時もありますが、日々関わる中で患者さんの笑顔や穏やかな表情が見られたときはとても嬉しく、やりがいを感じています。



■重症心身障害児(者)病棟
 ■看護師：2年目



病棟名	診療科名
1病棟	小児科、呼吸器内科、心療内科、アレルギー科、皮膚科、耳鼻咽喉科、睡眠センター
3病棟	呼吸器内科、心療内科、循環器内科、アレルギー科、外科
5病棟	重症心身障害児(者)
6病棟	重症心身障害児(者)
7病棟	重症心身障害児(者)

[病床数] 合計240

九州グループ 病院紹介

National Hospital Organization Kyushu Group Hospital Introduction



大牟田病院

看護師宿舎有

住所 〒837-0911 福岡県大牟田市大字橋1044-1
TEL (0944)58-1122
アクセス ■電車 / JR鹿児島本線[吉野駅]から徒歩10分
西鉄天神大牟田線[倉永駅]から徒歩12分
九州新幹線[新大牟田駅]から徒歩20分

Webサイト <https://omuta.hosp.go.jp/>

病院の特徴

当院は、呼吸器疾患、神経難病・筋ジストロフィーの専門的医療、認知症診療の地域の中核病院としての機能、重症心身障害児・者の専門的療育を診療の柱としています。基本理念として「病む人の気持ちを大切に、安全で最善の医療を提供する」ことを掲げ、難治性の病気の患者さんに多職種が寄り添い、質の高い診療とケアを提供できるよう努めています。

看護部からのメッセージ

大牟田病院の診療機能は、セーフティネット、結核・呼吸器、筋ジス・神経難病、重症心身障がい児(者)の施設です。患者さん一人ひとりに合わせた療養環境、生活環境を整えその人らしさを大切にしたい関わりを、看護師・介助員の知識・技術を磨き、高い倫理感性をもって看護・介護の実践ができる教育体制を構築し取り組みを行っています。

先輩からのメッセージ

「心のもったケアを目指して」

私の勤務する病棟には、長期療養が必要な患者、呼吸器管理の患者さんが入院されており、その人らしさを尊重したケアの実践を行っています。先輩方に丁寧に教えてもらいながら患者さんの不安や苦痛を少しでも軽減できるよう、日々努力し少しずつ自分の成長を実感しています。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



■療養介護病棟
■看護師：1年目



病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
1 病棟	結核	7 病棟	脳神経内科
	2類感染症 内科、呼吸器科、神経内科	8 病棟	脳神経内科
3 病棟	呼吸器外科、内科、呼吸器科	11 病棟	重症心身障がい児(者)
5 病棟	内科、呼吸器科	12 病棟	筋ジストロフィー
6 病棟	神経内科、重症心身障がい児(者)	13 病棟	筋ジストロフィー

[病床数] 合計402

看護師宿舎有



福岡東医療センター

住所 〒811-3195 福岡県古賀市千島1-1-1
TEL (092)943-2331
アクセス ■電車 / JR鹿児島本線[古賀駅]下車 徒歩約20分
■自動車 / 九州自動車道古賀インターから約5分

Webサイト <https://fukuokae.hosp.go.jp/>

病院の特徴

福岡東医療センターは、救命救急センターを有する3次救急医療機関であり、県内唯一の第一種感染症指定病院です。また、重症心身障がい児(者)病棟、結核・感染症等、セーフティネット系の医療やがんや災害の地域の拠点病院として地域医療支援病院の役割も担っています。そのため様々な対象の方への看護が求められています。また、働きやすい環境作りへの取り組みとして、子育て支援のための病児保育室を完備しています。

看護部からのメッセージ

看護部の理念は「誠実と信頼」としています。すべての方々に「誠実な対応で信頼を得る」ために、日々の看護の専門性を追求しています。人材育成の土壌として「相互理解・相互支援」ができる組織をめざして、「花を育てるこころ」をもつ感性豊かな看護師が育成できることを目指しています。看護師一人一人が持つ個性や魅力を大切に、色々な色や花を咲かせられるよう成長を支援しています。看護実践を共にいながら、共に成長し、一緒に夢を叶えましょう。

先輩からのメッセージ

「成長」と「やりがい」を実感できる職場」

呼吸器内科病棟で急性期から終末期まで幅広い患者さんに携わっています。重症になる方もいますが、がん看護専門看護師も在籍しており、チームで最善の看護を目指せる環境です。経験豊富な先輩の支援を受け、同期と一緒に学ぶことで互いに成長を実感しています。患者さんからいただく感謝の言葉は私の仕事のやりがいです。



■呼吸器内科病棟
■看護師：1年目



病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
救命救急センター	救急科	5階東	消化器・肝臓内科
ICU	ICU、透析	5階西	外科、血液・腫瘍内科
2階西	整形外科	感染症センター	結核
3階東	脳血管外科、脳神経内科、 感染症科、救急科		感染症1類、2類
3階西	呼吸器外科、小児科、外科、 皮膚科、放射線科、歯科口腔外科	いずみ東	重症心身障がい児者病棟
4階東	呼吸器内科	いずみ西	重症心身障がい児者病棟
4階西	循環器内科、腎臓内科、糖尿病内分泌内科		

[病床数] 合計549

助産師勤務

佐賀病院



- 住所 〒849-8577 佐賀県佐賀市日の出1丁目20-1
- TEL (0952)30-7141
- アクセス
 - 電車／JR[佐賀駅]下車：徒歩15分
 - バス／バス(市営バス・昭和バス)・高速バス(西鉄バス)
[SAGAサンライズパーク(市文化会館前)]下車：徒歩1分
 - 自動車／高速長崎自動車道「佐賀大和IC」より車で10分



Webサイト <https://saga.hosp.go.jp/>

病院の特徴

当院は、成育医療、がん診療、骨・運動器疾患という三本柱を中心に専門的医療を推進するとともに、佐賀中部医療圏の2次救急医療の中核を担っています。成育医療は、佐賀県唯一の総合周産期母子医療センターとして高度な周産期医療を展開しています。また、救急医療は、年間約3000台の救急車を受け入れ、地域に密着した救急医療を提供しています。

看護部からのメッセージ

「安心・安全・安楽」を看護部の理念として、赤ちゃんからお年寄りまで患者さん一人ひとりを大切に寄り添った看護をめざしています。キャリアラダーに沿った教育プログラムを展開し、個々の看護実践能力の向上を病院全体で支援しています。また、キャリアアップできるよう認定看護師、特定看護師などの資格取得を支援しています。専門職業人として自己研鑽できるe-ラーニングやシミュレーションができる設備もあります。

先輩からのメッセージ

「退院後を見据えた看護」

私が勤務する病棟では、入院時から退院後の生活を見据え、多職種連携のもと高齢者医療・看護を提供しています。理学療法士、管理栄養士、退院支援看護師、医療ソーシャルワーカーと協働し、患者さんや家族の思いに寄り添った支援を行っています。先輩方からの指導・支援を頂きながら関わる事ができ、やりがいを感じています。皆さんと一緒に働ける日を心待ちにしております。



- 地域包括医療病棟
- 看護師：2年目

病棟名	診療科名
2病棟	MFICU、レディース病棟、一般小児科
3病棟	NICU、GCU
4病棟	急性期病棟(整形外科、形成外科等)
5病棟	急性期病棟(外科、泌尿器科、皮膚科、眼科等)
6病棟	地域包括医療病棟

【病床数】合計270

看護師宿舎有

肥前精神医療センター



- 住所 〒842-0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津160
- TEL (0952)52-3231
- アクセス
 - 電車／JR吉野ヶ里公園駅またはJR神埼駅よりタクシーで10分



Facebook



Webサイト <https://hizen.hosp.go.jp/>

病院の特徴

当院は、精神科救急、児童思春期、依存症、司法精神、重症心身障がい児(者)などのオールラウンド型の精神科単科の専門病院です。「この病院で最も大切な人は患者さんである」という基本理念のもと、人としての尊厳と人権を守り、高度な医療・臨床研究・研修の創造的統合を目指して信頼される医療を提供しています。

看護部からのメッセージ

看護部理念は「ひとに寄り添い、こころに寄り添う看護」です。患者を生活者として捉え、こころだけでなく身体アセスメントも重視して看護を実践しています。また、患者さんもスタッフも安心できる環境の整備に力を入れています。なかでも院内研修は、精神科のスキルを主軸として構成し、職員全員に学ぶ機会を提供しています。精神科看護のプロフェッショナルを一緒に目指しませんか？

先輩からのメッセージ

「みんなに支えられて成長しています」

精神疾患をもつ患者さんの行動や症状を観察しながら、地域生活につなげる看護をしています。入職時は不安でいっぱいでしたが、わからないことは先輩方にいつでも聞ける雰囲気があり、その都度、助言を頂きながら、知識や技術の習得に努めています。また院内の新人研修での学びも大きいです。みなさんと一緒に働くことを楽しみにしています。



- 依存症・精神科急性期
- 看護師：1年目

病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
北1病棟	認知症	南2病棟	児童思春期
北2病棟	身体合併(精神科地域包括ケア病棟予定)	南3病棟	重症心身障がい児(者)
北3病棟	慢性精神疾患(治療困難性)男性	南4病棟	重症心身障がい児(者)
北4病棟	慢性精神疾患(治療困難性)女性	西5病棟	精神科救急・急性期
南1病棟	依存症	西7病棟	医療観察法

【病床数】合計504

九州グループ 病院紹介

National Hospital Organization Kyushu Group Hospital Introduction



東佐賀病院

住所 〒849-0101 佐賀県三養基郡みやき町大字原古賀7324
TEL (0942)94-2048
アクセス 電車 / JR中原駅から徒歩 12 分

看護師宿舎有

Webサイト <https://higashisaga.hosp.go.jp/>

病院の特徴

佐賀県東部地区の地域医療支援病院としての役割を担い、「地域の病む人々に常に寄り添う姿」を病院の基本理念に込めています。セーフティネット分野において重症心身障がい児(者)医療では九州最大の病床数(165床)を有し、結核医療においても重要な役割を果たしています。二次救急医療機関の役割も担い、年間約700件の救急車を受け入れ、手術件数も増加しています。

看護部からのメッセージ

「私たちは地域の皆さまが安心して療養・生活できるような安全な看護で支えます」の看護理念のもと、高い倫理観と確かな技術をもって一人ひとりの患者さんを大切に安心な看護を提供できる看護師の育成を目指しています。教育では、専門職業人としての自覚をもち自己のキャリア開発を目指すよう、キャリアラダー別研修と専門コース研修を行っています。また、「教える人も教えることを通して学ぶ、教えられる人も安心して学ぶ」をコンセプトに部署全体で学び合うことを基盤とした教育体制を整えています。

先輩からのメッセージ

「やりがいとともに成長できる」

13病棟は療養型の重症心身障がい児(者)病棟です。療育指導室と連携し、日々療育に参加しています。長期入院で単調な生活になりがちですが療育に参加することで患者様は楽しく療養生活を過ごされています。未就学児、学童児の方もおられ、看護の中に患者様の成長を感じる場面も多く、やりがいを感じています。また研修や学習会など参加しやすく、自身のスキルアップにも繋がっています。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



■重症心身障がい児(者)病棟
■看護師:6年目

病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
1 病棟	結核・呼吸器内科・感染症病床・他一般診療科	11 病棟	重症心身障がい児(者)
2 病棟	地域包括ケア	12 病棟	重症心身障がい児(者)
3 病棟	整形外科・外科・糖尿病内科・循環器内科・消化器内科・小児科	13 病棟	重症心身障がい児(者)

[病床数] 合計325



嬉野医療センター

住所 〒843-0393 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿甲4760-1
TEL (0954)43-1120

アクセス ■自動車 / 長崎自動車道嬉野ICより6分
■電車 / 西九州新幹線「嬉野温泉駅」下車徒歩2分
■JR九州バス / JR武雄温泉駅(武雄温泉駅南口)より「肥前築城」バス停下車徒歩2分、もしくは「嬉野医療センター」下車
■祐徳バス / JR肥前鹿島駅(鹿島バスセンター)より「築城」バス停下車徒歩2分、もしくは「嬉野医療センター」下車

Webサイト <https://ureshino.hosp.go.jp/>

看護師宿舎有

助産師勤務

病院の特徴

当院は佐賀県南西部医療圏の中核病院で、地域医療支援病院として質の高い医療の提供に努めています。病院理念「命と心をつなぐ医療」には、患者の身体的苦痛を取り除くだけではなく、精神的苦痛も理解し和らげる努力が重要という意味が込められています。地域に根ざした選ばれる病院を目指し職員一丸となって医療、看護に取り組んでいます。

看護部からのメッセージ

看護部の理念「プラス」の看護は、患者の人権を尊重し、創造性と専門性を追求した独自性のある看護の提供を目指しています。救急医療、がん、脳卒中、心筋梗塞などの高度・専門医療、小児・周産期医療、災害医療など幅広い役割を担う看護師を育成しています。人に対する優しさ、気遣い、思いやりを大切に、自然豊かな環境のなか、共に学び支え合うことで、一人ひとりが成長し、看護力を高める教育体制を整えています。

先輩からのメッセージ

「手術看護のやりがい」

私は手術室で勤務しています。手術は各科に対する幅広い知識と専門性の高い技術が求められ、緊急時は手術室メンバー、他職種を含めて迅速な対応が必要となるため、日々成長とやりがいを感じています。手術を受ける患者さんの立場になり、身体面・精神面から「プラス」の看護を常に考え、よりよい看護を提供できるように努めています。皆さんと働ける日を楽しみにしています。



■手術室
■看護師:2年目

病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
4 東	循環器内科、心臓血管外科、腎臓内科	ICU 救命センター	ICU、救命救急、透析
5 東	神経内科、脳神経外科、腎臓内科	5 西	産婦人科、乳腺外科、レディース・小児科
6 東	消化器内科	6 西	泌尿器科、消化器外科、呼吸器外科
7 東	糖尿病・内分泌内科、リウマチ内科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科口腔外科	7 西	整形外科
8 東	呼吸器内科、総合診療科、感染症	8 西	緩和ケア

[病床数] 合計399

長崎病院

住所 〒850-8523 長崎県長崎市桜木町6番41号
TEL (095)823-2261
アクセス ■バス / 長崎バス 田上バス停から徒歩5分



Webサイト <https://nagasaki-hp.hosp.go.jp/>



病院の特徴

「地域になくはない病院として質の高いあたたかい医療」の提供を目指しています。医療機能は①障害者医療(重症心身障害児(者)医療、神経筋難病医療)、②急性期病院から在宅・施設へつなぐリハビリテーション回復期医療、③終末期医療や疼痛緩和医療、④小児心身症・発達障害といった小児発達支援医療(外来中心)を担っています。

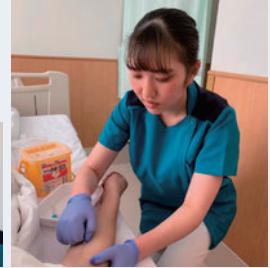
看護部からのメッセージ

「その人らしさを尊重したあたたかい看護を提供します」という看護理念のもと、私たちは、豊かな人間性と広く深い教養を有し、患者に寄り添い、その人が生きてきた歴史・環境や価値観を大切に、生きる力を支える人でありたいと思っています。障害がある患者を全人的に捉え、あたたかく丁寧なケアを実践するため、高い倫理観を持ち「思いやる」ことができる豊かな感性「看護のこころ」を持った皆さんの力を求めています。

先輩からのメッセージ

「その人らしさを支える看護を目指して」

私は、一般病棟に勤務している1年目看護師です。日々、どうすれば自宅や施設に帰ることが出来るのかを考えながら、個性に応じた看護を提供しています。最初は、自分で訴えることができない患者さんとのコミュニケーションの難しさに戸惑うことも多くありましたが、先輩からのフォローが手厚く、多くのことを学べています。一緒に看護のやりがいを感じましょう。



■障害者病棟(内科・外科・整形外科・リハビリテーション科)
■看護師:1年目

病棟名	診療科名
1 病棟	重症心身障がい児(者)等
2 病棟	重症心身障がい児(者)等
3 病棟	障害者病棟(内科・外科・整形外科・リハビリテーション科等)
4 病棟	障害者病棟(内科・外科・整形外科・リハビリテーション科等)
5 病棟	障害者病棟(内科・外科・整形外科・リハビリテーション科等)

【病床数】合計280

看護師宿舎有

助産師勤務

長崎医療センター

住所 〒856-8562 長崎県大村市久原2丁目1001-1
TEL (0957)52-3121
アクセス ■自動車 / 長崎空港から15分、大村インターから約15分、JR大村駅から約5分、JR諫早駅から約20分、JR新大村駅から約15分、木場スマートインターチェンジから約3分
■バス / 「長崎医療センター」下車、徒歩1分(敷地内バス停)



instagram



Webサイト https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/section/nursing_department_introduction.html



病院の特徴

大村湾を眺望できる長崎県中央の高台に位置し、高度医療の提供の他、教育研修や臨床研究にも力を入れています。県下唯一のドクターヘリの配備、医師同乗救急車の運用による高度救命救急医療、総合周産期母子医療、長崎県がん診療拠点病院としての役割を果たしています。離島の親元病院、へき地医療拠点病院としての役割も担い、安全で質の高い医療を追求し、患者に選ばれる病院を目指しています。

看護部からのメッセージ

看護部は「その人がその人らしく」の理念に基づき、病む人の生活信条を大切に、気持ちに寄り添った専門的な看護を提供することを目指しています。また、病院の機能に対応できる看護師を育成するためのキャリア支援プログラムを用いた人材育成を行い、専門看護師、認定看護師、JNP、特定看護師が現場で活躍しています。

先輩からのメッセージ

「患者さんが頼りやすい存在に」

がんの患者さんや事故などでボディイメージが変化した患者さんなどが不安や苦痛を抱え入院されています。私は身体だけでなく心にも寄り添えるように患者さんの言葉を真摯に受け止め笑顔で接することを意識しています。「あなただから相談できた」と言葉をかけていただくこともあり「やりがい」を感じながら働くことができています。



■形成外科、耳鼻咽喉科、眼科
■看護師:4年目

病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
3A病棟	高度救命救急センター	6B病棟	骨・運動器疾患/総合診療科
3B病棟	脳神経疾患センター	7A病棟	外科・乳腺内分泌外科
4A病棟	成育医療センター(NICU・未熟児・小児)	7B病棟	総合診療科/感染症
4B病棟	成育医療センター(産婦人科)	8A病棟	肝疾患センター
5A病棟	腎疾患センター/内分泌代謝内科	8B病棟	消化器・呼吸器疾患センター
5B病棟	感覚器疾患センター	9A病棟	化学療法センター
6A病棟	循環器病センター/総合診療科	9B病棟	精神・リエゾンセンター(休棟中)

【病床数】合計643



長崎川棚医療センター

看護師宿舎有

- 住所** 〒859-3615 長崎県東彼杵郡川棚町下組郷2005-1
TEL (0956)82-3121
アクセス ■電車 / JR大村線川棚駅で下車、徒歩7分、タクシーで2分
 ■バス / 西肥・長崎県営バス(急行)は、川棚バスセンター停留所で下車、徒歩7分
 普通バスは、長崎川棚医療センター前停留所で下車

Webサイト <https://nkmc.hosp.go.jp/>

病院の特徴

長崎県のほぼ中央に位置し、近くにはハウステンボスもあり、海と緑に囲まれた自然豊かな環境にあります。当院は、養気軒の心「病む人の病のみならず心も癒すことのできる」をモットーに地域支援病院として地域への貢献、神経・筋疾患の政策医療施設としての役割を担っています。また、地域包括ケア病棟も有しており、ケアミックス型の病院です。

看護部からのメッセージ

「私たちは“よりよく生きる”を支える看護を提供します」の看護理念のもと、“よりよく生きる”を支える看護とは何かを看護師一人ひとりがしっかりと考え、実践できる人材を育成しています。その人らしさを尊重し日々の生活を支えながら、患者さんやご家族、地域住民の方々に安心・安全な看護を提供できるように取り組んでいます。自然豊かな環境の中で、ぜひ一緒に看護しませんか。

先輩からのメッセージ

「患者さんのために私ができること」

感染症の患者さんとの関りを通して、その経験や知識をより深めたいと考え、感染管理認定看護師の資格を得ました。その専門的知識と技術を活かしながら、患者さんにとって安全で安心な療養環境を整えています。楽しく雰囲気の良い病棟で、患者さんの笑顔にふれながら、日々やり甲斐を感じています。皆さんと一緒に働ける日を心待ちにしています。



- 総合診療内科 脳神経内科
- 看護師：11年目

病棟名	診療科名
3階病棟	外科系混合・循環器内科
4階病棟	地域包括ケア病棟
6階病棟	総合診療内科・脳神経内科
8病棟	神経難病

[病床数] 合計240



熊本医療センター

看護師宿舎有

- 住所** 〒860-0008 熊本県熊本市中央区二の丸1番5号
TEL (096)353-6501
アクセス ■バス / 熊本交通センターより徒歩で約10分
 ■バス / JR熊本駅から熊本交通センターまで約10分



instagram

Webサイト <https://kumamoto.hosp.go.jp/>

病院の特徴

熊本城二の丸に位置し、明治4年に創立した150年の歴史ある病院です。34の標榜診療科を有し、救命救急センター44床の高度急性期病院です。24時間365日断らない救急医療をモットーに地域の救急医療に携わっています。また、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、地域医療支援病院としての役割を果たすべくチーム医療に邁進しています。

看護部からのメッセージ

看護部は「尊重と自律」の理念を掲げ、コミュニケーションを大事にし、ともに成長し合いながら質の高い看護の提供を目指しています。キャリアラダーに沿って多様な研修を企画し、キャリアアップを支援できるような体制を整えています。また、看護師特定行為研修指定機関として特定行為を実践できる看護師育成にも取り組んでいます。子育て支援では院内保育所、病児・病後保育室を完備しています。

先輩からのメッセージ

「患者・家族と医療チームを繋ぐ」

私は入院時重症患者対応メディエーターとして、救急の現場で“患者さん・ご家族”と“医療チーム”の橋渡しを行っています。不安・悲しみ・後悔・迷い…様々な思いにいかに寄り添うことができるか、日々悩みながらもやりがいを感じています。子育て支援や教育支援を活用し、家庭の時間も大切にしながら仕事ではスキルアップに励んでいます。ぜひ私たちと一緒にあなたの目指す看護を実践しませんか？



- 地域医療連携室
- 看護師：16年目

病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
5階北病棟	救命救急センター、ICU	6階西病棟	糖尿・内分泌内科、産婦人科、麻酔科、小児科、呼吸器内科、総合診療科、救急科
5階南病棟	整形外科、泌尿器科、腎臓内科	7階北病棟	脳神経外科、脳神経内科、救急科、腫瘍内科
5階西病棟	腎臓内科、泌尿器科、救急科血液浄化センター	7階東病棟	耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、形成外科、歯科口腔外科
6階北病棟	循環器内科、心臓血管外科、血液内科、CCU	7階南病棟	精神科
6階東病棟	外科	7階西病棟	消化器内科、感染症内科
6階南病棟	血液内科、腫瘍内科、小児科(移植)	手術室	

[病床数] 合計550

看護師宿舎有

熊本南病院

- 住所** 〒869-0593 熊本県宇城市松橋町豊福2338
TEL (0964)32-0826
アクセス ■自動車 / 九州自動車道松橋インターより車で10分、
 JR鹿児島本線松橋駅より車で10分
 ■バス / 松橋バスターミナルより九州産交バス宮原経由八代行き
 熊本南病院入口下車徒歩8分



Webサイト <https://kumamotominami.hosp.go.jp>



病院の特徴

熊本県の宇城市に位置し、地域の中核病院として、神経難病拠点病院、結核治療の最終拠点病院、地域がん診療連携拠点病院の役割を担っています。療養介護サービス事業では、神経難病患者が快適に療養できるよう環境作りを行い、緩和ケア病棟では、安らかに療養できるよう緩和ケアチームを中心に症状コントロールに努めています。

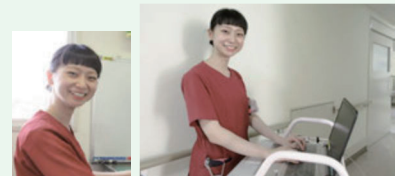
看護部からのメッセージ

看護部の理念は「安心と満足」で、「働きやすい病院作り、心理的安全性を高め、チーム力を高めよう！」をスローガンにより質の高い看護の提供に努めています。専門性の高いエキスパートナース育成のため、キャリアアップできる教育支援を行っています。4名の様々な分野の認定看護師が、意思決定支援(ACP)の推進、認知症ケア活動などリンクナースの活動を支援し、スペシャリストとして積極的な活動を行っています。

先輩からのメッセージ

「患者さんに寄り添った看護を目指して」

外科・消化器科病棟に勤務している3年目看護師です。手術や緊急入院などの急性期から入退院を繰り返している慢性期など幅広い看護を実践しています。年数を重ねるにつれ、できることも増え、看護の楽しさを実感しています。わからないことは、先輩方がやさしく教えてくださいるので、とても心強いです。幅広い看護が学べて、安心して働ける熊本南病院で一緒に働きましょう。



■5病棟
■看護師：3年目

病棟名	診療科名
1病棟	脳神経内科(一般) 療養介護病床
緩和ケア病棟	緩和ケア
3病棟	呼吸器内科(一般・結核)
5病棟	外科、消化器科

【病床数】合計 172

菊池病院

- 住所** 〒861-1116 熊本県合志市福原208番地
TEL (096)248-2111
アクセス ■電車 / JR豊肥線三里木駅下車、タクシー約10分
 ■自動車 / 九州自動車道熊本インター経由、菊池方面へ
 日本たばこ交差点右折約4km



Webサイト <https://kikuchi.hosp.go.jp/>



病院の特徴

当院は、熊本県北部の合志市の自然豊かな環境にある精神科専門施設です。統合失調症などを中心とした一般精神と司法精神、認知症高齢者、重症心身障がい児(者)への医療を担っています。地域拠点型認知症疾患医療センターの役割をもち、外来、デイケア、訪問看護を活用して、地域支援も積極的に行っています。

看護部からのメッセージ

看護部は「人としての尊厳を守り、その人がより良く生きられることを支える看護」を理念として、それぞれの分野の専門性を高め看護実践できるよう教育支援をしています。治療や疾患の特性から、様々な制限がある中で、患者さん一人ひとりの「個性」を大切に、地域との連携がとれ社会復帰(生活)ができるように、じっくりと患者さんに向き合う看護を実践しています。

先輩からのメッセージ

「利用者さんに寄り添った看護を目指して」

私は、4月に当院に入職し重症心身障がい児(者)病棟に勤務しています。日々のケアにおいて、利用者さんの言葉で表せない想いや身体的不調のサインを見逃さないよう小さな変化を大切にしています。先輩方の支援を得ながら、日々感性を磨き看護師として成長できる職場です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



■重症心身障がい児(者)病棟
■看護師：10年目

病棟名	診療科名
北病棟1階	重症心身障がい児(者)病棟(強度行動障害)
北病棟2階	重症心身障がい児(者)病棟(強度行動障害)
南病棟1階	認知症治療病棟
南病棟2階	精神科病棟
東病棟	医療観察法病棟

【病床数】合計 239



熊本再春医療センター

看護師宿舎有

住所 〒861-1196 熊本県合志市須屋2659
TEL (096)242-1000
アクセス ■電車 / [熊本電鉄]藤崎宮前-御代志線
[再春医療センター前]下車 徒歩1分



Webサイト <https://saishun.hosp.go.jp/>

病院の特徴

当院は、「治す医療」の急性期医療と「支える医療」の政策医療（神経筋難病、重症心身障害、小児成育、リウマチ骨運動器疾患）を両立させる熊本県北の中核病院です。地域医療支援病院、熊本県指定がん診療連携拠点病院、熊本県難病医療拠点病院として各診療科が連携し、良質な専門医療の提供に努めています。

看護部からのメッセージ

看護部では「人々の期待に応える心豊かな質の高い看護」を理念とし、人を思いやる心豊かな人間性や、専門職として知識・技術・人格を高め、質の高い看護の提供に努めています。地域に信頼される看護実践を目指し、いきいきと働ける職場づくりに努めています。また、教育理念に「学びあひともに育ちともに自律する」を掲げ、先輩看護師と新人看護師がともに成長し合う教育環境を整えています。

先輩からのメッセージ

「重心病棟で感じる看護のやりがい」

私は重症心身障害者病棟で勤務しています。言葉で自分の思いや症状を訴えることができない患者さんが多く、ひとりひとり異なる反応やコミュニケーション方法を学びながら看護をおこなっています。最初は患者さんとの関わり方に悩みましたが、先輩からの指導で患者さんが笑顔になる援助ができた時にとってもやりがいを感じています。ぜひ一緒にやりがいを感じましょう。



■重症心身障がい児(者)
■看護師：2年目

病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
3階病棟	小児科	つくし1病棟	重症心身障がい児(者)
4階病棟	地域包括ケア病棟	つくし2病棟	重症心身障がい児(者)
5階病棟	人工関節センター・整形外科・外科	南1病棟	筋ジストロフィー、脳神経内科
6階病棟	ALSセンター・脳神経内科	南2病棟	筋ジストロフィー、脳神経内科
7階病棟	呼吸器センター		
8階病棟	循環器内科・代謝内科		

[病床数] 合計420



大分医療センター

住所 〒870-0263 大分県大分市横田2丁目11番45号
TEL (097)593-1111
アクセス ■電車 / JR日豊線大在駅より(1.1km)徒歩15分
■タクシー / JR日豊線大在駅より約5分



Webサイト <https://oita.hosp.go.jp/>

病院の特徴

当院は大分市の東部地区にあり、地域医療支援病院、大分県がん診療連携協力病院、災害派遣医療チーム大分DMAT指定病院として地域に根差した医療を提供しています。急性期医療の他、地域包括ケア病棟、訪問看護ステーションを有しており、『愛の心・手で病める人々に寄り添う医療』を理念に地域から選ばれる病院を目指しています。

看護部からのメッセージ

当院は地域包括ケア病棟、訪問看護ステーションを有する地域密着型の急性期病院です。急性期から終末期の患者を通して多様性のある看護を経験し、自身のナースキャリアを発展させることができます。当院の看護師から診療看護師(JNP)が誕生し、認定看護師や特定行為研修修了者の育成も行っています。ぜひ、「信頼される看護・安心できる看護」の理念のもと、一緒に心のこもった質の高い看護を提供しましょう。

先輩からのメッセージ

「患者さんとご家族に寄り添う看護」

私は循環器内科、整形外科の混合病棟に勤務して2年目になります。慣れない環境で入院生活を過ごされる患者さんとご家族の思いに耳を傾け、寄り添った看護が提供できるように心がけています。まだ看護師として経験が浅く未熟ですが、当院は教育体制が整っており、安心して成長できる環境で日々頑張っています。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



■循環器内科・整形外科・泌尿器科
■看護師：2年目

病棟名	診療科名
1階病棟	呼吸器内科
2階病棟 HCU(4床)	外科、泌尿器科、婦人科
3階病棟	循環器内科、整形外科、泌尿器科
4階病棟	消化器内科、呼吸器内科
5階病棟	地域包括ケア病棟

[病床数] 合計285

看護師宿舎有

助産師勤務

別府医療センター



住所 〒874-0011 大分県別府市大字内蔵1473

TEL (0977)67-1111

アクセス ■ 亀の井バス / ①JR亀川駅より別府医療センター行き6・23・26番系統に乗車、別府医療センターで下車(駅よりバスで8分、徒歩で12分)

②JR別府駅東口より23・26番系統に乗車、別府医療センターで下車(駅より25分)

③JR別府駅西口より6番系統に乗車、別府医療センターで下車(駅より25分)

■ 自動車 / 大分自動車道別府インターチェンジより車で10分



Webサイト <https://beppu.hosp.go.jp/>

病院の特徴

当院は、「急性期医療の地域中核拠点として、最善の医療を行う」を基本理念とし、大分県北部の地域中核拠点として、地域がん診療拠点病院、地域周産期医療センター、地域小児科センター、大分DMAT、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病の急性期治療を担う医療機関です。設備の整った救急外来やヘリポートを有し、大分県北部の救急医療への貢献と良質で安心、安全な医療の提供を目指しています。

看護部からのメッセージ

看護部は「生命と人権の尊重に努め、豊かな心で安心と頼にできる質の高い看護を提供する」を理念に掲げ看護を行っています。また、診療看護師3名、専門看護師2名、認定看護師14名を有し、専門性の高い看護実践に努めています。教育は、看護師個々のキャリアニーズを尊重し、専門性を高める支援を行っています。「対象にとって最良の看護が提供できる」自律した看護師に成長できるようスタッフ全員で支援します。

先輩からのメッセージ

「命の誕生に寄り添う」

産婦人科病棟で助産師として働いています。出産に立ち会い、一緒に喜びを分かち合えることは何よりのやりがいです。判断力や責任感が求められ、時にはプレッシャーを感じることもありますが、赤ちゃんの誕生やお母さんの笑顔がエネルギーになります。経験豊かな先輩スタッフがいつでも相談に乗ってくれます。



■ 産婦人科
■ 助産師：14年目



病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
1病棟	ICU(血液浄化センター)	北4病棟	血液内科、脳神経外科、呼吸器内科
北2病棟	周産期センター、婦人科 NICU、GCU	南4病棟	循環器内科、腎臓内科、血管外科、 心臓外科
南2病棟	小児科、糖尿病・内分泌内科、 脳神経外科、呼吸器内科、HCU	南5病棟	整形外科、眼科、耳鼻科、歯科口腔外科
北3病棟	消化器内科、脳神経内科、 総合診療科、リウマチ科	南1病棟	精神科
南3病棟	消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科、 腎・泌尿器外科、皮膚科、形成外科		

【病床数】合計423



西別府病院

住所 〒874-0840 大分県別府市大字鶴見4548番地

TEL (0977)24-1221

アクセス ■ バス / 別府駅西口(亀の井バス)より扇山団地行き(③番系統) 西別府病院下車(約5分)

■ タクシー / 別府駅から約7分(4km)

■ 高速道路 / 大分自動車道 別府インターより5分



Webサイト https://nishibeppu.hosp.go.jp

病院の特徴

当院は、大分県における神経・筋難病拠点病院、結核の最終拠点病院、結核対応型エイズ拠点病院としての役割を担う重症心身障がい等を中心とした慢性期病院です。長期療養支援やレスパイト・短期入所の受け入れ、在宅支援を行っています。患者さん個々によって病状が異なるため、「最良の医療提供」を多職種で検討し個別性のある支援の提供に取り組んでいます。

看護部からのメッセージ

「人間の生命と尊厳を尊重し、安心と信頼にこたえる質の高い看護の提供」を看護部理念とし、高齢化・重症化する神経・筋難病、重症心身障がい児(者)、医療的ケア児に携わる看護師として、専門的知識や技術を習得し、看護実践能力の向上に励んでいます。今を懸命に生きている患者さん一人ひとりに寄り添い、個性性を重視した看護を目指しています。私たちと一緒に温もりのある看護で、「生きる」を共に支えませんか。

先輩からのメッセージ

「患者さんの希望に寄り添う看護」

私が勤務する病棟は、ALSや筋ジストロフィーなどの神経筋難病の患者さんが療養されており、人工呼吸器装着患者が約30名います。希望に寄り添いながら、患者さんにとってより良い生活ができるよう日々援助しています。患者さんの笑顔を見ることができた時や、意思をくみ取ることができた時に、とてもやりがいを感じます。今は新人看護師のプリセプターをしています。いつでも相談しやすい環境で知識や技術を身につけられるようサポートしています。



■ 神経内科(筋ジストロフィー・神経難病)
■ 看護師：6年目



病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
東1病棟	筋ジストロフィー、神経難病、 重症心身障がい児(者)	東3病棟	重症心身障がい児(者)、 小児・児童精神
	結核(ユニット)	東4病棟	重症心身障がい児(者)
東2病棟	筋ジストロフィー、神経難病、 重症心身障がい児(者)、 内科	東5病棟	神経内科、内科他

【病床数】合計271



宮崎東病院

- 住所** 〒880-0911 宮崎県宮崎市大字田吉4374番地1
TEL (0985)56-2311
アクセス ■バス / JR日豊本線「南宮崎駅」下車、宮交シティからバス「国立東病院行」(16番のりば)乗車、終点下車
 ■電車 / JR宮崎空港線「宮崎空港駅」下車、徒歩10分(タクシー5分)



Webサイト <https://miyazakihigashi.hosp.go.jp/>

病院の特徴

宮崎東病院は、宮崎市南東部に位置し、宮崎ブーゲンビリア空港に隣接しています。JR宮崎空港駅、宮崎ICにも近く、交通の便に恵まれた環境にあります。主に呼吸器疾患、神経・筋難病疾患、児童精神科などサーフェティネット分野の医療を実施しています。14の標榜診療科・200床の病院で、呼吸器外科や整形外科、腫瘍内科と幅広い医療を行っています。

看護部からのメッセージ

宮崎東病院の理念「主役は病める人」の下、看護師は、常に病める人のかけがえのない命と人間性を尊重し、温かい心で質の高い看護の提供を目指しています。新人看護師教育では、PPPSB体制という当院独自の方式をとり「みんなで育てる」を合言葉に看護部全体で自律した看護師育成を支援しています。それぞれの経験年数により後輩指導に関わり「共に学び・共に育つ」をモットーにしています。

先輩からのメッセージ

「患者様に寄り添った看護」

私は療養介護サービス病棟に勤務しています。この病棟には神経難病の患者様が長期入院されています。言語的会話が困難な方もおられ、口元や目の動きを観察しながらコミュニケーションを図ることもあります。より深いコミュニケーションに難しさを感じますが、患者様に寄り添った看護のやりがいを感じています。



- 脳神経内科・療養介護サービス病棟
- 看護師：5年目

病棟名	診療科名
1階病棟	児童精神、小児科
2階病棟	内科、呼吸器内科
4階病棟	脳神経内科(療養介護サービス病棟)
5階病棟	内科、腫瘍内科、呼吸器内科・外科、整形外科、小児科

〔病床数〕合計200

助産師勤務



都城医療センター

- 住所** 〒885-0014 宮崎県都城市祝吉町5033-1
TEL (0986)23-4111
アクセス ■電車 / 都城駅から宮崎交通バス「青井岳温泉」、「上野上」または「都城ショッピングセンター」行きにて約10分(1.8km)「都城医療センター前」下車、徒歩1分
 ■自動車 / 宮崎自動車道「都城IC」より車で約15分
 ■タクシー / 都城駅からタクシーで約6〜7分



Webサイト <https://miyakonojo.hosp.go.jp/>

病院の特徴

当院は、宮崎県南西部の大淀川清流に育まれた霧島盆地に位置し、風光明媚な環境に恵まれております。急性期病院として、地域の医療機関と連携し高度な急性期総合医療を行っています。また、地域周産期母子医療センターとして、母体搬送からハイリスク分娩、新生児の集中治療など高度な周産期・新生児医療にも対応しております。

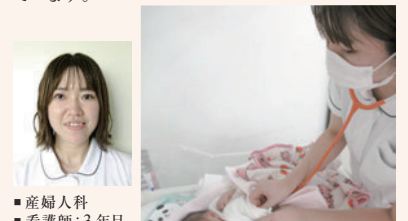
看護部からのメッセージ

看護部では、「やさしい心と笑顔で責任ある看護」を理念に掲げ、患者さんやご家族の意思を尊重し、その人らしい生活が送れるようきめ細かい看護実践を行っています。また、急性期治療後、回復に不安のある方に対して、安心して自宅や施設で生活できるように多職種と連携しながら支援しています。教育支援では、キャリア開発できるよう多くのリソースが充実し、診療看護師や認定看護師等から直接学びを得る機会があります。

先輩からのメッセージ

「チームで命に寄り添う」

私は産婦人科病棟で助産師として働いています。初めは経験も浅く、不安も多かったです。しかし、温かく見守ってくれる先輩や、いつでも相談できる環境のおかげで日々成長でき、今は命の尊さを身近に感じながら児と家族が笑顔で退院する姿にやりがいを感じます。チームの一員となった皆さんと一緒に働ける日が来るのを心待ちにしています。



- 産婦人科
- 看護師：3年目

病棟名	診療科名
1病棟	産婦人科
新生児集中治療室	NICU/GCU
2病棟	整形外科、泌尿器科、リウマチ科、小児科
3病棟	外科、呼吸器外科、消化器内科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科
4病棟	地域包括ケア病棟
5病棟	内科、呼吸器内科、皮膚科、放射線科

〔病床数〕合計305

宮崎病院



住所 〒889-1301 宮崎県児湯郡川南町大字川南19403-4
TEL (0983)27-1036
アクセス ■電 車 / JR日豊線川南駅下車 車10分
 JR日豊線高鍋駅下車 車10分



Webサイト <https://miyazaki.hosp.go.jp/>

病院の特徴

宮崎市と延岡市の中間にあり、海と山に囲まれた自然豊かな環境に位置しています。診療機能としては、セーフティーネット系医療である重症心身障がい児(者)医療と、整形外科および内科を中心とした一般医療を提供しており、近隣の病院や施設との連携を図りながら、地域密着型の病院として医療の提供を行っています。

看護部からのメッセージ

看護部の理念は「誠意(まごころ)が基本」であり、患者さんやご家族の思いに寄り添い、一人ひとりを大切にしたい看護を目指しています。教育では、集合教育だけでなく研修担当者のラウンドを取り入れ、各研修生の目標や課題達成に向けた支援を行っています。また、アンバーサリー休暇等を取り入れ、やりがいや充実感を持ちながら働ける職場環境作りに努めています。

先輩からのメッセージ

「患者の思いに寄り添った看護」

重症心身障がい児者病棟では、自分の意思を表出するのが難しい患者が多く入院しています。私は、そのような患者が訴えている思いや考えに寄り添い、楽しみを持ちながら生活できるような看護の実践を目指しています。また、患者・家族から信頼される看護師になれるよう、先輩看護師のサポート受け、看護チームの一員として日々、看護を楽しみながら頑張っています。



■重症心身障がい児(者)病棟
 ■看護師：2年目

病棟名	診療科名
1病棟	整形外科、内科、小児科
のぞみ1病棟	重症心身障がい児(者)
のぞみ2病棟	重症心身障がい児(者)

【病床数】合計 180

看護師宿舎有

鹿児島医療センター



住所 〒892-0853 鹿児島県鹿児島市城山町8番1号
TEL (099)223-1151
アクセス ■自 動 車 / 九州自動車道 鹿児島北 I.Cより約15分
 ■電 車 / JR鹿児島中央駅下車、市電にて市役所前下車(20分)徒歩5分



instagram



Webサイト <https://kagomc.hosp.go.jp/>

病院の特徴

鹿児島医療センターは病床405床、診療科26科の循環器・脳卒中・がんを柱とし、ICU16床、HCU4床、SCU9床を有する急性期病院です。循環器はTAVI(経カテーテル的大動脈弁置換術)などの最先端医療から外科的治療まで行っています。脳卒中は、血栓溶解療法などの内科的治療、くも膜下出血や血管狭窄に対する外科的治療を行っています。がん診療は、手術療法・薬物療法・放射線療法及び緩和医療を行っています。

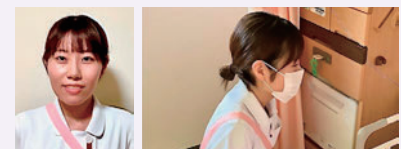
看護部からのメッセージ

看護部では患者さんの目線に立って「安心・信頼・責任」ある看護の提供に取り組んでいます。専門職として看護実践能力の向上とキャリアアップできるよう、ACTyナスに基づいた継続教育を行っています。新人教育では2年目看護師とのピアカンファレンスやリフレッシュ研修を取り入れ、支援を行っています。また、院内外から受講生を募集し、循環器看護・脳卒中看護・がん看護の研修を行い、専門性が高い看護師の育成に力を入れています。

先輩からのメッセージ

「一人ひとりに合わせた個別的な看護の実践」

私は、婦人科、小児科、泌尿器科、皮膚腫瘍科に勤務する2年目の看護師です。患者様は小児から高齢者まで幅広く、診療科も多岐に渡るため、一人ひとりに合わせた個別的な看護を大切にしたいと考え、日々看護を実践しています。退院後もその人らしく生活を送ることができるように、先輩看護師のサポートを受けながら頑張っています。



■婦人科、小児科、泌尿器科、皮膚腫瘍科
 ■看護師：2年目

病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
東2病棟	ICU	東7病棟	循環器内科
東3病棟	婦人科、小児科、泌尿器科 皮膚腫瘍科	東8病棟	循環器内科
東4病棟 HCU	心臓血管外科、外科	西3病棟	耳鼻科、消化器内科
東5病棟 SCU	脳血管内科、脳神経外科	西4病棟	血液内科
東6病棟	腎臓内科、 糖尿病・内分泌内科、不整脈科		

【病床数】合計 405



指宿医療センター

看護師宿舎有

助産師勤務

住所 〒891-0498 鹿児島県指宿市十二町4145番地

TEL (0993)22-2231

アクセス ■バス / JR指宿枕崎線 指宿駅から山川行きバスにて10分
(国立病院前バス停下車)Webサイト <https://ibusuki.hosp.go.jp/>

病院の特徴

当院は、薩摩半島東南端の指宿市に位置し、海を見下ろす風光明媚な高台にあり近くには砂蒸し温泉で有名な指宿温泉があります。患者さまにやさしく、地域に信頼される良質な医療の提供を目指し、主に救急・循環器・がん・成育医療に取り組んでいます。患者さまとその家族、職員を大切にするアットホームな病院です。

看護部からのメッセージ

看護部の理念は、「安心・信頼・自律」です。患者さまとご家族の視点に立ち、個々を尊重し、生活に視点をおき、安心・安全な看護の提供を目指しています。また医療、社会の変化に応じた看護を提供するために自己研鑽に努め、自律した看護師の育成に努めています。そのためにも新人看護師から継続して、主体的に学習に取り組めるようプリセプター中心に全員で支援する体制を整えています。

先輩からのメッセージ

「仕事と家庭の両立」

3人の子育てをしながらフルタイムで勤務し、主に透析室に従事しています。子供の行事や病気の際は周りのスタッフの協力があり、育児と仕事が両立しやすい環境にあります。透析看護や救急看護の研修を積極的に受講でき、専門性を深めることで患者さんへの安心・安全な看護に努めています。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



■外科・泌尿器科・眼科
■看護師：15年目

病棟名	診療科名
2病棟	地域包括ケア病床、感染症病床
3病棟	外科、泌尿器科、眼科、小児科
4病棟	産婦人科、循環器内科、消化器内科
HCU	

[病床数] 合計 158



南九州病院

看護師宿舎有

住所 〒899-5293 鹿児島県始良市加治木町木田1882

TEL (0995)62-2121

アクセス ■電車 / JR帖佐駅から徒歩で約25分
■自動車 / 九州自動車道加治木インターより車で約7分

instagram

Webサイト <https://minamikyusyu.hosp.go.jp/>

病院の特徴

当院は、南に桜島と開聞岳を眺め北東には霧島連山を望める自然豊かな環境にあります。診療機能は、脳神経筋疾患・成育医療・重症心身障害児(者)、肺結核の政策医療と地域がん診療病院としての役割を担い、地域に愛され信頼される病院を目指しています。「WithLove」の精神のもと、患者・職員・地域を愛する病院です。

看護部からのメッセージ

「病む人に学ぶ」の院是のもと看護部では「尊厳をまもる」を理念に掲げ、周術期看護や長期療養患者、終末期患者など多様な看護を提供しています。フィジカルアセスメントやACPの教育に力を入れており、個性に合わせた看護が提供できるよう頑張っております。また、職員個々に応じたレベル別教育プログラムの充実と特定行為研修の受講など職員のステップアップのために病院全体でサポートしています。

先輩からのメッセージ

「安心できる看護の実践」

私は重症心身障がい児(者)病棟に勤務しています。長期の入院患者さんが多く、生活の場となる場所を安心して過ごせるよう、個性のある看護の実践に日々励んでいます。最初は、初めての経験ばかりで不安になることも多々ありました。先輩からのサポートや患者さんとの日々の関わりの中で少しずつ成長を感じています。ぜひ私たちと一緒に働きませんか。



■重症心身障がい児(者)病棟
■看護師：1年目

病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
1病棟	呼吸器内科・呼吸器外科 循環器内科	7病棟	筋ジストロフィー
3病棟	小児科・消化器内科・ 脳神経内科・呼吸器内科	8病棟	重症心身障がい児(者)
4病棟	脳神経内科	9病棟	重症心身障がい児(者)
5病棟	呼吸器内科・結核・循環器内科	10病棟	重症心身障がい児(者)
6病棟	筋ジストロフィー	緩和ケア棟	緩和ケア内科

[病床数] 合計 425

沖縄病院



住所 〒901-2214 沖縄県宜野湾市我如古3-20-14
TEL (098)898-2121
アクセス ■モノレール／ゆいレール：てだこ浦下車 車10分
■自動車／西原インターから10分程度
■バス／那覇市内バスセンターから40～50分
我如古バス停・中部商業前下車 約500m
沖縄病院前下車 約100m



Webサイト <https://okinawa.hosp.go.jp/>

病院の特徴

当院は沖縄県中部宜野湾市に位置し、高速道路西原インターからも近く交通の便に恵まれた病院です。沖縄県医療の筋ジス、神経・筋難病、結核・呼吸器を含むセーフティネットに加え、肺がん、緩和ケア、高精度放射線治療や地域包括ケアを中心に地域に根差した診療をおこなっています。患者・家族、医療者に選ばれる病院を目指しています。

看護部からのメッセージ

看護部では「つなぐ看護に、誇りと、喜びを」をスローガンに入退院支援に力をいれています。患者さんが地域で安心して安全に生活が送れるよう、多職種と連携を図り支援しています。多職種で意見を交わし、患者さんにとって最適なケアについて考えることで専門職としての自己成長につながっています。また病む人とその家族に寄り添い、信頼される看護師育成に力を注いでいます。

先輩からのメッセージ

「患者へ寄り添った看護」

難病の患者さんは、病状に応じて受容過程を繰り返されています。看護師は、患者や家族が意思決定するまでの揺れる思いに寄り添い、表明した意思を尊重することが重要な役割だと考えます。そのために、看護師として患者と家族のよき理解者になれるように、日ごろから患者と家族と対話を重ねることを大切にしています。



■脳神経内科
■看護師：7年目

病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
南2病棟	呼吸器内科・消化器内科	南5病棟	地域包括ケア
	結核	南6病棟	緩和ケア
南3病棟	神経・筋疾患	西1病棟	神経・筋疾患・筋ジストロフィー
南4病棟	呼吸器外科・消化器外科 整形外科	西2病棟	神経・筋疾患・筋ジストロフィー

[病床数] 合計 300

琉球病院



住所 〒904-1201 沖縄県国頭郡金武町字金武7958-1
TEL (098)968-2133
アクセス ■路線バス／那覇BS(下り)または名護BS(上り)より
沖縄バス「77番名護東線」浜田バス停下車徒歩3分
■自動車／那覇市から40分
沖縄自動車道金武インターから名護向け5分



Webサイト <https://ryukyu.hosp.go.jp/>

病院の特徴

当院は沖縄県精神科医療の中核を担う精神科の専門病院です。さらに、沖縄県唯一の医療観察法病棟、強度行動障害の重症心身障がい児(者)病棟を有する施設です。また、地域に向けて様々な講演活動や地域訪問チームが活動し、災害医療においてもDPAT(災害派遣精神チーム)先遣隊として役割を發揮しています。

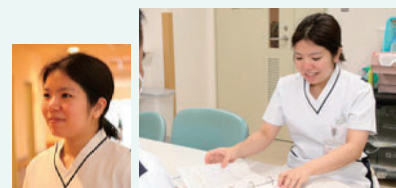
看護部からのメッセージ

「人権を尊重し、安全・安楽・安寧の得られる質の高い看護を目指します」という看護理念のもと、高い倫理観をもって行動できる看護師の育成を目指しています。院内教育において、精神科の基礎から専門技術まで段階的に学ぶとともに、フィジカルアセスメントを強化するため、特定行為看護師による講義を始めました。これからも専門性の高い精神科看護師として成長し活躍できるようキャリア支援を行います。

先輩からのメッセージ

「その人らしさを支援する看護」

私が勤務している精神科慢性期病棟は、治療抵抗性統合失調症のクロザピン治療専門病棟です。私は患者さんが歩んできた人生背景や闘病生活の辛さを踏まえ、粘り強く励まし向き合い続ける看護を大切にしています。患者さんが回復し、その人らしさを取り戻されていく過程に関わることでやりがいを感じています。そして、いつも温かく和ませてくださる患者さんや先輩方に感謝しています。



■精神科病棟
■看護師：2年目

病棟名	診療科名	病棟名	診療科名
北I病棟	社会復帰	西I病棟	重症心身障がい児(者)
東I病棟	精神科救急	西II病棟	重症心身障がい児(者)
東II病棟	クロザピン専門	西III病棟	医療観察法
東III病棟	アルコール・薬物依存		

[病床数] 合計 353



ロゴマークに込められた意味

国民一人ひとりの健康と我が国の医療の向上を、飛翔する「翼」であらわし、

柔軟な意識改革を示す毛筆で描きました。

また、Health、Hospitalそして患者本意の懇切丁寧を意味する

Hospitality の頭文字である「H」であらわし、

健全な土台として描き、「翼」と組み合わせました。

資料のご請求・お問い合わせ先

独立行政法人

国立病院機構 九州グループ総務係

〒810-0065 福岡県福岡市中央区地行浜1丁目8番1号

Tel. 092-852-1701 または各病院の採用担当者までお気軽にお問い合わせください。

<https://kyusyu.hosp.go.jp>

